

EL1

座長の言葉

原 邦夫

産業医科大学 産業保健学部 産業衛生科学科

産業衛生技術部会は5月の学会および全国協議会の場で、産業衛生技術の専門職の能力向上を目指して研修会を開催してきました。その時期に話題になった産業保健のテーマですとか、産業衛生技術者にかなり限定されるテーマですとか、様々なテーマを取り上げられてきました。近年では、全国協議会が開催される地域で衛生管理者として活躍されている産業衛生技術分野の方々から、参加者が今後の取組の際にヒントになり参考となるような所属組織での取り組みを紹介していただき、参加者とやり取りしていただくことが増えています。今回の鹿児島での全国協議会の場でも、九州にある事業所で活躍される衛生管理者のお二人から講演を受けたいということで、企画が進みました。

今回、職場の取組みをご紹介していただく演者のお二人は、いずれも製造業の事業所で活躍されている方です。ご講演は、産業医あるいは産業看護専門職の方々にも役立つ内容になるものと思います。

お一人は、日本製鉄株式会社 九州製鉄所八幡地区 安全環境防災部安全健康室 小林和也 先生です。小林和也先生には、クラシカルな労働衛生管理のPDCA回していくことの中で「時間軸を意識した全体マネジメント」の有効性について紹介していただきます。もう一人は、京セラ株式会社 鹿児島国分工場 環境安全部 安全防災課 清水涼 先生です。清水涼先生には、産業保健分野の専門職にとっては少し「不慣れな」安全防災上の取組みについても含めて紹介していただきます。

今回はオンデマンド形式の配信になりますが、お二人の演者の講演内容から、現場で役立つヒントを得ていただければ幸いです。

■略歴

1984年 京都大学大学院工学研究科修士修了
1992年 (財)労働科学研究所
2006年 久留米大学、帝京平成大学、帝京大学公衆衛生大学院
2018年 産業医科大学 産業保健学部 産業衛生科学科 教授